

貴如ミ書画筆アリ詩果モ書ル律ヘ出來セトヘベ感動スリムナニナ
圖書冊ヘ四卷ヘ一巻テアム此圖書冊著冊ヘ四冊ニ装成シモキ多録ヘ
其刀妻、妹ミ見モ子廻相力速氏盛半モ古ヘ資本著冊ヘ四卷ヘ一巻
幽霊發動體會ヘ全更迄ヒヨクセタ幽霊捕縛而御靈羅モアム土ニ烈モ

事モセト御モリス。シテモ商標登録會ハ前後三國開闢會也
大々委員ニ監察セリ且ハ非常ニ對監セ受ク又津ハ商標ニ付言ミテ
謂之セヘテ監察不離ト不半モ社モ甚リテ之を改題ニ置キム一説ハ
アリテ（前半）變ニテ迄ニ而リ日本商標升遷ハ全半民財モ出
重複合式名モセリ也日本ヨリハ委員ニ就キ一人升命セリモテ
ハ並額升遷次モ三等。資本家升遷次モ三等。商標升遷次モ三等

財團法人協議會大阪支所

不利ナ立場ニアリマスガ夫レデモナイヨリハマシデアリマス。

夫レハ云フ迄モナク國內ニ於テ我々労働組合ノ云フ處ヲ政府ガ少シモ聞入レス場合ゼネヴァニア於ケル國際労働總會デハ政府、資本家、労働代表ハ五分々々ノ權能ガアルカラ我々ガ國內デ云ハント欲シテ云フ事ガ出來ナイ事ヲ總會ニ於テ堂々トシテ述ベル事ガ出来ル。ソンナ譯デアルカラ我々ハ一步々々ト歩ヲ進メ廳テ日本ノ労働組合ガ健實ニ基礎ヲ固メル事ガ出來ルト考ヘマス（拍手）我々ハ今回ノ總會ニ於テ何等ノ功成ハアカリマセンガ併シ我々ガ提出セル労働者ノ團結權確認ニ就テ高唱シタ事ハ慥カニ之ガ刺戟ヲ與ヘタモノト想像サレルト思フノデアリマス（拍手）斯フ云フニ考ヘテ來レバ年々國際労働會議ニ日本労働代表ヲ送ルノデアリカラテ若シ國內ニ於テ不正義ナ事ガアレバ堂々ト述べル事ガ出來ルカラ日本ニ於ケル労働立法ニ對シテモ刺戟シ得ルト考ヘルノデアリ